

イベント レポート

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2020年4月18日(土)から5月10日(日)まで臨時休園し、飼育の日イベント、ゴールデンウィークイベントを中止しました。再開後のイベントは、開催方法や内容を工夫しながらの実施となりました。

動物園・教育事業—参加型研修会(ワークショップ) 1月22日・23日



たいようへの絵はがき



プログラムの検討

日本動物園水族館協会が主催する標記研修会を当園で開催しました。テーマは「いのちの大切さを学ぶ教育プログラム～心のこもった手作り教材を通して～」。秋田公立美術大学の毛内副学長、大関助教にご協力いただき、全国の動物園、水族館の職員30名が、子どもたちにいのちの大切さを伝えるため、身近な材料でどんな教材ができるか、義足のキリン「たいよう」へ宛てた絵はがき制作や、各園の動物のエピソードを元にプログラムを制作しました。

アムールトラ4つ子の命名式 2月22日

2019年9月に生まれた4つ子の愛称を公募しました。応募数630件の中から園内選考により、オスが「令(れい)」「風(ふう)」、メスが「和(なごみ)」、「月(つき)」に決定しました。

名前は新元号の由来となった万葉集の一節からとられています。命名式では、命名者の菅原真紀さんにトラのぬいぐるみを贈呈し、集まっていたお客様へは、記念シールなどをプレゼントしました。



通常開園スタート 3月20日

新型コロナウイルスの影響により、毎年恒例となっていたオープニングセレモニーやお菓子のプレゼントが中止となり、例年より静かな開園となりましたが、動物たちを見て楽しそうに過ごすお客様の姿がいつも以上に印象的でした。



動物たちのお出迎え

春の動物ふれあいフェスティバル 6月7日

人気の「どうぶつパレード」は来園者の密集を避けるため、実施できませんでしたが、園内15カ所に設置したクイズに挑戦する「ウォーククイズ」を開催し、約250人の参加者にクイズを楽しんでもらいました。また、動物の豆知識を紹介する「園長の動物アラカルト」のコーナーではお客様が興味深そうに掲示物を読んでいた。



ウォーククイズ

第43回 親と子のふれあい写生大会

7月18日～8月9日

園内での密集を避けるため、今年は画用紙を配布して参加者が自宅で作品を制作する形式としました。提出された424点から、秋田市造形教育研究会による審査で、40点が入賞作品として選出され、市長賞など上位3賞へは、今年も新屋ガラス工房に制作いただいたオモリントロフィーを贈呈しました。



市長賞

秋田大学教育文化学部附属小学校6年
長尾 美佑「みつめる」



秋田市議会議長賞

秋田市立金足西小学校3年
池田 亮介「オレたちイグアナ」



秋田市教育長賞

秋田市立城東中学校1年
浅利 美月「風(ふう)が見つめる先」

第46回 サマースクール

8月4日～6日

今年は日程や人数を縮小して開催しました。夏休み中の多くのイベントが中止となる中で、たくさんの応募をいただきました。参加した小学生30名は、各学年に分かれ獣舎の清掃やエサ作りなど動物の飼育作業を体験し、体験後は、担当した動物の生態をまとめました。短い夏休みの特別な思い出になっていれればいいです。



飼育作業体験



夜の動物園

8月11日～16日

※13日を除く

今年も動物たちの体調を考慮して13日をお休みとし、5日間の夜の動物園を開催しました。動物イベントは中止となりましたが、期間を通して約15,000人が来園し、日中とは違う夜の雰囲気をお楽しみいただきました。



今後の
イベント

11月29日(日) さよなら感謝祭

2021年1月9日(土)～2月28日(日)の土日祝日
雪の動物園

